

達成状況 4：十分に成果があった 3：成果があった 2：少し成果があった 1：成果がなかった

教育目標

本年度の重点課題		評価点 平均	今年度の取り組み状況
子ども	1、挑戦する子	3	・ 体育活動や日課活動にいて目標を持って取り組むことが出来た ・ 新しい事に意欲的に取り組もうとする姿は多く見られた
	2、自分から挨拶が出来る	2	・ 全体的に自分から挨拶出来る子が少ないように思うので今後の課題である
	3、決まりを身に付ける	3	・ 子ども同士でもルールや約束の確認ができています
	4、友達と助け合う	3	・ ゲームや遊びを通して協力しあったり知恵を出し合う ・ 困っている子がいると助けてあげたり担任に知らせてくれる ・ 困っている友達に声を掛けたり、助けてあげる姿が見られた
	5、感謝の気持ちを持つ 感謝の気持ちを言葉にできる	3	・ 友達や保育者に対してお礼の言葉を伝えられている ・ おもちゃを貸してもらったらお礼を言う子が増えて来ているが、自分から言えない子が多い
保育者	1、幼稚園教育要領の理解	2	・ 5領域を意識しながら日々保育を進めている ・ 見直す時間をあまり設けていなかった
	2、教育課程の再考		
	1) 異年齢保育の取り組み	2	・ 今年度はコロナウィルスの関係もあり、異年齢での取り組みを行う事が困難であった ・ お店屋さんごっこ等の異年齢保育で子ども達も楽しく行っていた
	3、保育者としての自覚 保育者としての自覚を持った 責任ある行動をとる	3	・ 子どもを第一に考える ・ 身だしなみ、言葉遣い ・ 一人一人の健康状態の把握、見守り
	2) 保育者としても立ち居 振る舞い	3	・ 身だしなみを整える ・ 丁寧な言葉遣い、対応 ・ 笑顔 ・ 子どもに指導することが自分できていないことがあった
	3) 健康と安全への配慮	3	・ 手洗い、うがいの徹底 ・ 消毒、マスク、換気 ・ 遊具の使い方の確認、園全体の見守り ・ 行事の見直し ・ 避難訓練 ・ 周囲を見渡せる位置にいることを心掛けた
	4) 幼児のみとりと理解	2	・ 1人ひとりを理解したり、その子の目標を立てた ・ 接し方について補助の先生と話し合ったりした
	5) 指導と関わり	3	・ 体育、音楽、専門の先生からの指導 ・ 日課の見せ合い、話し合い、助言
	6) 保育者同士の協力・園の 保育についての共通理解	3	・ 大切な事は他のクラスの先生とも情報共有 ・ 行事前には全体で確認をし、協力して準備、片づけが出来た
家庭との連携	1、教育目標の説明	2	・ ホームページに掲載 ・ 連絡アプリ ・ 保護者へ向けての説明の機会があまり持っていない ・ どういった目標で日課、ローテーションに取り組んでいるか伝わっていないところがある
	2、園での子どもの様子の 共有	3	・ お帳面、口頭での伝達 ・ ブログ、園だより ・ 子どもの成長、面白い事を伝える ・ 自分が保護者なら何が聞きたいか考えた
	3、保護者との定期的な面談の 場の確保	2	・ 春と夏の個人面談 ・ 面談で家庭での様子や園で気になること等知ることが出来た